令和元年度　学校だより

緑　柏

長崎県立佐世保南高等学校

No. １７４　　令和２年１月３１日発行
発行責任者　下　釜　祐　保

校長室の窓から

やるべき時に、やるべき事に

校　長　　下　釜　祐　保

平成２年から始まった「大学入試センター試験」が、今年の試験で終焉を迎えた。大学入試センターの web ページによると、今年までに 31 回実施されその志願数の延べ数は 1,725 万人を超える。大人への登竜門のひとつであったことは間違いない。

本校の 3 年生 72 回生も試験前日に受験者集会を実施し、山西学年主任や川添進路主任の激励、諸注意があった。その時の眼差しは翌日の試験に臨む闘志に溢れる若者らしい表情であった。昨秋 11 月頃からであったろうか、追い込みに頑張る姿が印象的である。廊下を歩く姿…、真の受験生でなければあの後ろ姿は印象に残らない。

目指した目標を達成できたかどうかは各人それぞれであろうが、ここぞという時に一生懸命になれる若者に育ったことを大いに賞賛したい。

ここ数日は出願校を決める最終段階であるが、決定と同時にまた各大学の個別試験に向け、そして、高校学習の総仕上げとして、ここぞとばかりに全力を注いで欲しい。

さて、2 年生。「もう 3 年生だ」「自分たちの番だ」との自覚はあるだろうか。

高 2 生の担任をしていた時、尊敬する先輩から「あなたの大事な生徒さんへアドバイスしなさい」といただいた檄文を、南高 73 回生に送りたい。何度か繰り返して読んでみて欲しい。

今日から、３年生。

「大学入試センター試験」は終わった。次回は「大学入学共通テスト」として実施される。

この日この時から「あと１年したら自分の番だ」と覚悟を新たにして、生活にけじめをつけうる者は、勝者の道を進むことになる。

一方、「来年だなあ」とぼんやり受け流す者は、敗者の道を歩むことになる。

１つには、１年過ぎるのは早い。
２つには、スタートは早い方がよい。
３つには、計画に沿って進む者は強い。

計画の中に入っている「ゆとり」と、無為の中の「なまけ」とは本質的に異なる。

他から動かされて仕方なしにやるのではなく、自分なりの発奮法を考えよ。

１つには、志望大学に出かけて、自分自身の目で見てくるのもよい。
２つには、同志を募って誓いを立てるのもよい。
３つには、志望校を宣言して、自分自身に枠をはめるのもよい。

登る山は見えたか。高さは調べたか。ルートは確認したか。登ろうとする山が高ければ高いほど、麓に近づいたとき、覆いかぶさるように険しく見えるものだ。

遠くから眺めた山容の「やさしさ」に惑わされてはいけない。登山口から仰いだ頂きの高さを知れ。それを知った者だけが、渾身の第一歩を踏めるのだ。誰が登るのでもない。君自身が登るのだ。

人の一生は、ある意味では長い。その中の１年は実に短い。しかし、この１年こそ「黄金の１年」である。
たかが１年、されど１年。そして、「一念」。

１年生も同じである。学年には関係ない。やるべき時に、やるべき事に、とことん打ち込める若者こそが南高生なのだ。

開校記念日寄せて　～南高の先輩～

下村脩博士は、有機化学・海洋生物学を専門とする生物学者、中でも生物発光研究の先駆者であり第一人者。

旧制長崎医科大学、名古屋大学、プリンストン大学、ボストン大学、ウッズホール海洋生物学研究所などに在籍し、発光生物についての研究を継続。その中のひとつ、オワンクラゲの緑色蛍光タンパク質の発見は、その後生命科学、医学研究用の重要なツールに発展して2008年（平成20年）のノーベル化学賞受賞に結びついた。

旧制長崎医科大学附属薬学専門部（長崎大学薬学部の前身）を1951年（昭和26年）卒業し、長崎大学薬学部の安永峻五教授のもとで実験実習指導員を4年間務めた。1955年（昭和30年）から名古屋大学の平田義正教授の有機化学研究室に研究生として、「ウミホタルのルシフェリンの精製と結晶化」に着手。これは、プリンストン大学のグループが20年以上も前から解決しようとしていた、極めて難しい問題であったが、下村氏は、10か月後の1956年（昭和31年）2月に、「ウミホタルのルシフェリンの結晶化」に成功。

名古屋大学で従事したウミホタルの研究が評価され、1960年（昭和35年）8月からフルブライト奨学生として渡米。プリンストン大学で博士研究員として、フランク・ジョンソン教授に師事し、オワンクラゲを研究する。プリンストン大学でジョンソン教授に師事した後名古屋大学助教授としての期間を挟んで1965年（昭和40年）再渡米。

研究活動を通じ、ウミホタル・オワンクラゲなど発光生物の発光メカニズムを次々と解明するに至った。なかでもプリンストン大学時代にフライデーハーバー実験所で行ったオワンクラゲからのイクオリンおよび緑色蛍光タンパク質 (GFP : GREEN FLUORESCENT PROTEIN) の発見（1962年）とその後の研究は生物発光の学問の世界にとどまらず、今日の医学生物学の重要な研究ツールとして用いられ医学臨床分野にも大きな影響を及ぼしている。

ノーベル化学賞受賞の顕彰碑除幕式に出席する下村脩・米ボストン大名誉教授(2009年 3月 21日)

クラゲの一種オワンクラゲが光る仕組みを解き明かし、緑色蛍光タンパク質（ＧＦＰ）を発見。

下村　脩

元米ボストン大学名誉教授
平成27年 11月6日 本校に来校。全校生徒と交流されました。

京都府福知山市の生まれ。満州国、長崎県佐世保市、大阪府等在住を経て、旧制中学生の時、母の実家・長崎県諫早市に疎開し、勤労動員生活を送る。旧制長崎県立佐世保中学校（佐世保南高校、佐世保北高校の前身）、大阪府立住吉中学校を経て、16歳の時、諫早市にて原爆に遭遇（爆心から20KM先）。終戦後、長崎県立諫早中学校を卒業。下村脩博士は昭和16年4月から約９ヶ月旧制長崎県立佐世保中学校（佐世保南高校、佐世保北高校の前身）で学んだ。

令和元年度 センター試験　長崎国際大学会場にて受験

令和２年度大学入試センター試験が１月１８日(土)、１９日(日)に実施され、本校生徒は、長崎国際大学会場において受験しました。暖冬の影響により両日とも大きく冷え込むことなく、無事に受験を終えることができました。生徒たちは適度な緊張感に包まれながらもリラックスした様子で、落ち着いて受験できたようです。休憩時間の控え室では、先生方に質問をしたり互いに励ましあったりする姿が見られました。

これから生徒たちは自己採点の結果をもとに出願校を決めていきます。また、１月２１日（火）からは、国公立大学・私立大学等の個別学力試験に向けた対策講座が始まります。センター試験を終え、いよいよ最後の追い込みです。我々職員も生徒一人ひとりの進路実現に向けて最後まで支援していきたいと思います。

国際大学の控室の様子。

令和元年度センター試験		
一日目	地歴・公民	２科目 ９：３０～１１：００ １科目 １０：４０～１１：４０
	国語	１３：００～１４：２０
	外国語	【英語】 １５：１０～１６：３０ 【リスニング】 １７：１０～１８：１０
二日目	理科①	９：３０～１０：３０
	数学①	１１：２０～１２：２０
	数学②	１３：４０～１４：４０
	理科②	２科目 １５：３０～１７：４０ １科目 １６：４０～１７：４０

センター試験の様子を
Web版でも公開しています。
右のQRコードを携帯電話で
読み取ってアクセスできます。

第三学年主任から

オーストラリアの森林火災が終息しない。昨年１２月、１６歳の環境活動家の発言に対して、ある国の大統領が「ガキ」よばわりで批判した。批判された当人は、「ガキ」と自身を紹介するユーモア（大人の対応）を見せた。

“ONE　TEAM”が流行語大賞をとった。言葉は消費され、やがて陳腐なものとなり、そのうち忘れ去られる。そうしたこの国の現状を憂いて、「世界の意識水準からよほどズレている」と誰かがテレビで言っていた。もとよりそれは、必死に戦った選手たちのせいではない。

「宙宇は絶えずわれらによって変化する」
＊君たちはどう考えるか？
＊宮沢賢治「生徒諸君に寄せる」より

谷川徹三編
『宮沢賢治詩集』岩波文庫

快挙　長崎総文祭　美術部　書道部　全九州大会へ

優秀賞　３年　江嶋 菜月「個性の開放」

令和元年11月8日（金曜日）から10日（日曜日）にて行われた第15回長崎県高等学校総合文化祭（しおかぜ祭）において、本校生徒の江嶋菜月さん（美術部門）・庄村要さん（書道部門）の作品が全九州大会（宮崎大会）に出品されました。

絵画部門	
優秀賞	３年　江嶋菜月「個性の開放」
優秀賞	２年　アルシード倭人「都市」
デザイン部門（イラスト）	
優良賞	２年　杉山健太「波紋」（切り絵）
書道部門	
優秀賞	２年　庄村要
特別賞	２年　大串紗楓

出品結果

書道部門 優秀賞
庄村　要 さん

デザイン部門（イラスト）
優良賞　２年　杉山健太
「波紋」（切り絵）

他作品についてはWEBにて公開中です。

2月の主な予定

１日（土）　開校記念日　Sプロ（全学年）
２日（日）　ハイレベル模試（１年）
５日（水）　推薦入学者選抜（午後）
８日（土）　対外マーク模試・記述模試（２年）
　　個別学力試験対策模試（３年）
　　Sプロ（１年）
９日（日）　対外マーク模試・記述模試（２年）
１１日（火）建国記念の日
１２日（水）常任委員長改選選挙
１５日（土）Sプロ（３年）
２０日（木）～２６日（木）学年末考査（１・２年）
２４日（月）振替休日
２７日（木）振替休日
２８日（金）式場設営
２９日（土）卒業式予行

速 報

長崎県高等学校
新人体育大会　結果

男子バレーボール部
優勝

女子バスケットボール部
準優勝

詳細は次号にてお知らせします。